

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権啓発課
	施策	平和意識の普及・高揚		電話番号	087-833-2211
	基本事業	平和学習の推進		事業実施主体	市
	事務事業	高松市こども未来館等開館記念事業【人権啓発課分】		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	平和記念館の開館を記念して、開館記念事業を実施し、幅広い世代の市民の来館を促す。また、併設するこども未来館、夢みらい図書館、男女共同参画センターが実施するイベントと合わせて「高松市こども未来館等開館記念事業」と位置付け、相互連携を図りながら実施することにより、施設全体のにぎわいの創出を図る。
-------	--

29年度概要	
--------	--

重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	------	----------	---------	-------------------

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	戦争の悲惨さと、平和の尊さについて改めて考える機会を提供することにより、多くの来館者に平和記念館に親しんでもらい、継続的な利用を促進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
開館記念事業開催日数	日			2		

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30	
成果指標	開館記念事業入館者数	人	目標値			200			
			実績値			242			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 開館記念事業として「平和のつどい」や日本非核宣言自治体協議会と共催で「平和について考えてみませんか」を開催し、予定を上回る参加者数を得ることができた。 								(達成度) 121.0% 35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30	
			目標値						
			実績値						
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]			1,463	
（事業費）	[円]			678	
（職員人件費）	[円]			785	

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	完了
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

開館記念事業として「平和のつどい」や日本非核宣言自治体協議会と共催で「平和について考えてみませんか」を開催し、予定を上回る参加者数を得ることができた。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今後、開館後の節目をとらえた記念事業の開催が必要である。
